

オンライン授業に関する
JMOC ワークショップ

『今、求められる新たな学び
～ポストコロナ時代の
教育プラットフォーム～』

オンライン授業に関する
JMOC ワークショップ
～趣旨説明～

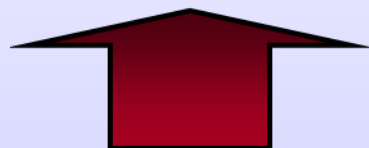
深澤 良彰 JMOC副理事長
早稲田大学教授

「オンライン授業に関する JMOCワークショップ」の意義

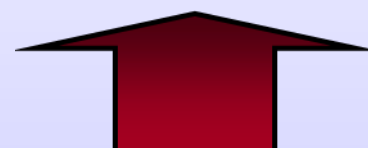
現下の新型コロナウイルス感染症の拡大の影響



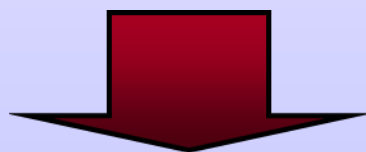
教育・研究の継続に向けた
様々な対策、検討



大学等の教育
機関からの視点



さまざまなシステム、
ソフトウェア等を提供
するメーカーからの視点



「教育におけるデジタルトランス
フォーメーション」の可能性

「オンライン授業に関する JMOCワークショップ」の内容

- オンライン授業に関係した4種類のワークショップをテレビ会議方式で
 - オンライン授業と新しい大学
 - オンライン授業の方法論の深化と経験の共有
 - e-ラーニングの進歩
 - オンライン授業をサポートするさまざまなシステム
 - 初等中等教育のIT化
 - ギガスクール構想など
 - 大学の国際化の新展開とリスク管理
 - 9月入学問題など
- 第1期計画：5月30日から3か月、12回程度

「オンライン授業に関する JMOCワークショップ」の日程

- 第1回：『ネットワーク授業の隠れていた力を引き出す』
(5月30日開催済み)
<https://www.jmooc.jp/20200526-1/>
- 第2回：『今、求められる新たな学び～ポストコロナ時代の教育プラットフォーム～』 (6月9日：本日開催)
- 第3回：『オンライン授業の実践から見えてきたこと』
(6月20日開催予定)
- 第4回：『初等中等教育を取り巻くICT』
(6月20日開催予定)
- 第5回：『ポストコロナ時代のeラーニングシステムの在り方：デジタルエコシステム・相互運用性・IMS技術標準』
(6月20日開催予定)
- 第6回：『アクティブラーニングをオンライン授業で！』 (仮)
(7月4日開催予定)

一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会

2013年11月設立

ミッション

「良質な講義」を「誰も」が「無料」で学べる学習機会を提供することで、個人が意欲的に学ぶことを支援するとともに、個人の知識やスキルを社会的な評価へ繋げていくことを目指します。

事務局所在地

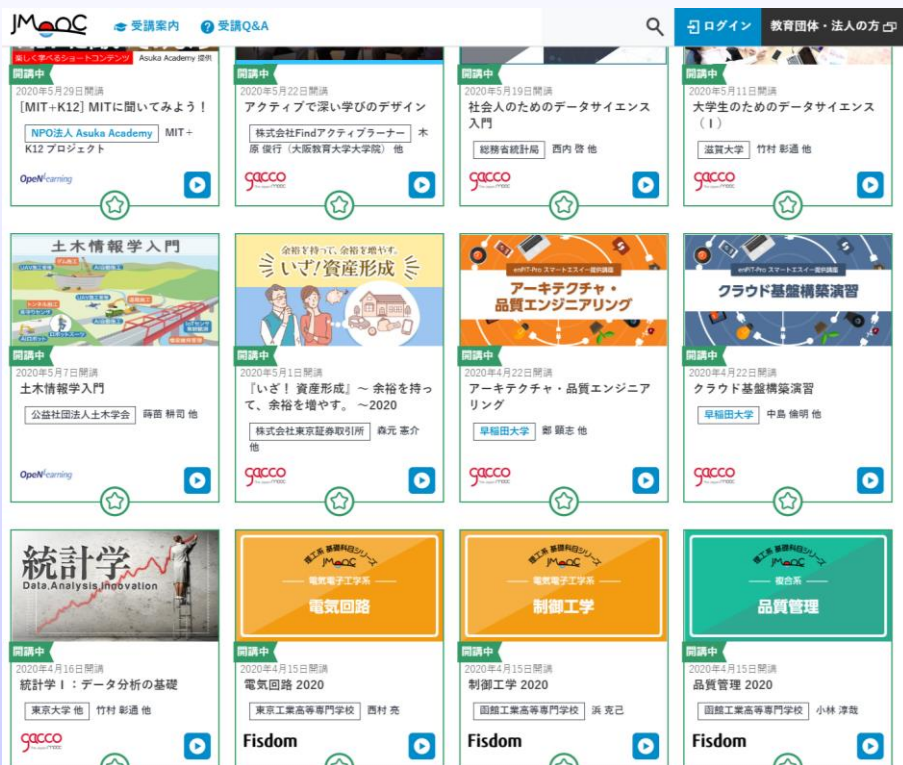
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

明治大学グローバルフロント7F 407G

TEL&FAX 03-3295-3555

E-mail secretary@jmooc.jp

HP <https://www.jmooc.jp>



(2020年5月8日現在)



講座の質保証

大学講義レベル／専門
学校・高等専門学
校レベル／研究機
関・学会推薦レベル



会員講座の無料配信



WG活動

講座品質研究／初
中等教育／デジタル
バッジ／ログ分析学
習支援／国際化・連
携



関係省庁との連携

・提言

リカレント教育や第4
次産業革命人材育
成等での活用／「理
工系・情報系基礎
講座」の開設



アジア諸国との連携

アジア諸国の現
地従業員や留
学生への対応

– JMOOC認定講座数

約425

– 講座登録者数

約78万人

– 延べ学習者数

約119万人

